

平成30年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成30年 4月17日（火）

2 調査対象 第6学年児童30名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語A、国語B 算数A、算数B 理科）

Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力）」に関する問題です。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語A（主として知識に関する問題）、国語B（主として活用に関する問題）、算数A（主として知識に関する問題）、算数B（主として活用に関する問題）そして理科全てにおいて、おおむね全国平均と同程度でした。

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 朝食を毎日食べていますか。
- 毎日同じくらいの時刻に寝ていますか。
- 学校のきまりを守っていますか。
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。
- 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。
- 理科の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思いますか。

課題が見られた項目

- 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- 地域の大人（学校や塾、習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか。
- 算数の勉強は好きですか。
- 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では、国語や理科に比べ、算数に関する問題や質問についてやや課題が見られました。本校では今後、次の2つのことについて重点的に取り組んでいきます。

- ・話し合い・学び合いを通じて、自分から課題を見い出したり、見方や考え方を働かせたりして、算数の楽しさを感じさせる授業を実施します。
- ・算数を学ぶ意義や学びの手応えについて振り返る場を設定します。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- メディア（テレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン等）漬けにならない生活習慣づくり
 - ・家庭学習時間の確保
 - ・家庭で読書する習慣作り
 - ・早寝・早起き・朝ご飯の奨励
 - ・地域行事等への参加による多くの人とのふれあい